

令和3年度  
第4回 区連協 理事会

次 第

1 議 題

- (1) 令和3年度要望事項の回答について（報告）

令和3年度市連協要望・花見川区連協要望回答依頼先一覧

No.	地区	要望事項	担当課名	市連協要望/区連協要望	備考
1	花園中学校区	花見川河川敷の環境整備と観光資源としての活用について	都市局公園緑地部花見川・稲毛公園緑地事務所 都市局公園緑地部緑政課 都市局建築部宅地課 教育委員会生涯学習部生涯学習振興課	市連協要望	継続
2	花園中学校区	大賀ハスのふるさと 東大田緑地植物実験所の今後の展望について	総合政策局総合政策部政策調整課	区連協要望	継続
3	こてはし台中学校区	花見川区大日町地先宇那谷町18号線交差点改善、三角町54号線の歩道整備、大日町4号線から国道16号内回りへの右折レーン設置および有休農地、雑地転用の駐車場、重機置き場、リサイクル金属買取施設対策	環境局環境保全部環境規制課 建設局道路部道路計画課 都市局都市部都市計画課 農業委員会事務局 都市局建築部建築指導課 環境局資源循環部産業廃棄物指導課	区連協要望	継続
4	こてはし台中学校区	横戸町23号線道路拡幅に関する計画通りの推進	建設局道路部道路建設課 市民局市民自治推進部地域安全課	区連協要望	継続
5	幕張中学校区	市道幕張189号線拡幅及び歩道整備のお願い	建設局道路部道路計画課 建設局道路部街路建設課 都市局建築部宅地課	区連協要望	継続
6	幕張中学校区	幕張町五丁目中心街から海浜幕張方面に向かう道路に付き安全確保・利便性向上のための交差点改良のお願い	市民局市民自治推進部地域安全課	市連協要望	継続
7	花見川中学校区	市道天戸町・柏井町線の柏井小学校前交差点から八千代市ファミリーマート前信号までの拡幅整備（約100m）	建設局道路部道路計画課	区連協要望	継続
8	花見川中学校区	幹線市道柏井町・三角町線の柏井橋から花見川公民館前信号までの拡幅整備	建設局道路部道路計画課	区連協要望	継続
9	花見川中学校区	花見川団地方面から16号線方面に向かう右折車用に柏井小学校前交差点の信号機を時差式の右折信号機に変える	市民局市民自治推進部地域安全課	区連協要望	新規
10	天戸中学校区	花見川区長作台2丁目33から34番道路（200m）における一部の道路拡張について	建設局道路部道路計画課	区連協要望	新規

## 要 望 1

### 「花見川河川敷の環境整備と観光資源としての活用について」

区内を流れる一級河川である「花見川」は区の名称になっているように、市（区）における重要な資源であると認識しており、花見川の河川敷の整備等を行うことで、住環境が向上し、子育て世代等の定住者を呼び込むことが可能になると考えます。

しかし残念ながら美浜区を超えたところから、上流域は必ずしも整備されたとは言えません。花見川区域もウォーターフロントとして整備が必要です。

まず、中心施設のサイクリングコースの整備です。ここは本式のサイクリング道路ではないのに、ネーミングにつられていまだに猛スピードの自転車があります。注意標識の増設や、路面のペインティングで注意喚起はされていますが、ヒヤリハットを超えて接触が起こったりしています。人も自転車も左側通行の意味が理解されていません。一考をお願いしたいところです。

花見川にとって一番の必要なことは川面が見えることだと思いますが、冬季を除いて川岸から川面が見えないところが多くあります。ヨシがいっぱい川辺に降りられませんが、自然保護や遊水面確保のため必要なところもあります。サイクリングコースから水面が見えない区間が長いのは残念です。道路間際まで笹やアシが茂っているのは歩行者にも危険です。茂みの中に放り込まれたら外から見えません。干本桜緑地、管理用地、サイクリングコース、公園を含めて草刈の時期がまちまちですが、管理を一元化することができないものでしょうか。

また、クズ（葛）や外来種のアレチウリなどの異常な繁茂を抑えることはできないものでしょうか。

釣り座の撤去は進みましたが、そのあとに雑草が茂り川辺に行けないと聞きます。また、大型の水草の繁茂も問題です。

花見川の釣りがもっと盛大に行われるようになると、日常的に人が増えるでしょう。市民ハゼ釣り大会の復活も考えたいものです。花見川の水辺の活用のための施設計画も必要です。花見川でカヤックを浮かべる実験もありましたが、花見川が放水路としての使命があるため実現は難しそうです。船着き場の可能性は全くないものでしょうか。

瑞穂橋付近の左岸の住宅開発が急ピッチで進んでいます。住宅が増えることは歓迎ですが、無計画な開発になっていないか気がかりでもあります。的確な指導が必要と考えます。

花見川は自然がいっぱいで素晴らしいところです。千葉市にとって誇れるところです。ところが花見川開削の歴史や、役割が市民に理解されずにいます。学校だけでなく、公民館などで学べる機会はないものでしょうか。

## 回 答

花見川サイクリングコースは、独立行政法人水資源機構及び千葉県が管理している印旛放水路（通称：花見川）の管理用通路を千葉市が借用しサイクリングコースとして利用しています。

サイクリングコースの注意喚起については、事故等も発生しているため、路面標示や標識等をより効果的な場所に設置するなどして参ります。

市は、花見川千本桜緑地とサイクリングコース及びその両脇1 mの部分の維持管理を行っています。年3～4回の草刈りを実施しておりますが、それ以外の千葉県が管理する河川敷については、千葉県土木事務所が必要に応じて草刈りを実施しているため、実施時期の情報を収集するなど、なるべく同時期に実施できるよう努めます。

また、花見川は県が河川管理者ではありますが、景観、環境、防災など、多くの機能を有しており、本市においても、重要な資源と考えております。

この花見川の魅力を高め、開かれた河川としていく取り組みの一環として、昨年11月、民間団体によるカヤック体験の社会実験を上流部で実施しました。本市としても、花見川の価値を創出する活動を支援すべく、この社会実験を後援しました。参加者からは好評であったため、今年度も実施する予定であり、花見川の新たな魅力としての定着を図って参ります。

今後も、社会実験の結果も踏まえつつ、持続的に花見川の魅力を向上する取り組みについて、アイデアやノウハウを持つ民間事業者との連携を図りながら、推進して参ります。

なお、開発行為の許可等にあたっては、当該区域を含め都市計画法及びその他法令に基づき適正・的確な許可・指導を行い、秩序ある市街地を形成するよう努めているところです。

（都市局公園緑地部花見川・稲毛公園緑地事務所）

（都市局公園緑地部緑政課）

（都市局建築部宅地課）

市民（郷土）意識の向上のため、千葉市らしさを発見していただくきっかけづくりとする施策として、郷土に関する歴史講座や史跡めぐり講座の充実に努めています。

令和2年度は、花園公民館で講座「大賀ハス 2000年を超えた夢とロマン」を開催し、他館でも花見川周辺を散歩するイベント等を行っており、引き続き、市民（郷土）意識の向上に寄与する講座の充実に努めていきます。

（教育委員会生涯学習部生涯学習振興課）

## 要 望 2

### 「大賀ハスのふるさと東大旧緑地植物実験所の今後の展望について」

東大が旧緑地植物実験所から撤退し、その後を地元の自治会などで構成する大賀ハスのふるさとの会が管理して、花ハスの栽培を継続して本年度で早くも10年目に入りました。おかげさまで千葉市や花見川区のご支援のもと地域の協力やボランティアの参加を得て観蓮会を継続することができました。本年も新型コロナ禍の最中ですが、良好な自然環境のもと花ハスの圃場の一般公開という形ながら、多くの皆さんに花ハスを楽しんでいただくことができました。いつものように、この地において大賀ハス始め多くの花ハスの開花を見ることのできる意義と幸せを感じることができました。

また、発足以来続けられている[ ]のご指導と献身的な援助もなければ、このようなハス圃場を維持することはできないことを付け加えさせていただきます。

私たちは今後もこの事業を継続してまいります、いつも大きな懸念を抱えていなければなりません。この実験所の使用は、ご高承の通り、この土地が売れるまで一年毎の契約になっており、はなはだ不安定な状態は変わっていません。

この土地は千葉市の貴重な里山であり、文化遺産でもあります。私たちがここで大賀ハスはじめ多くの花ハスを栽培すればするほど、この環境の素晴らしさが身にしみてまいります。なんとか安心してこの土地全体を活用する手だてはないものかと思いが益々強くなっています。

本来、この土地を市が取得出来ればベストですが、今直ぐは無理だとしたら長期に借用し、花ハス以外にも市民の里山として、しかるべき活用ができないかと思えます。今のままでは本当にもったいないというほかありません。

幸い、大賀ハスは千葉市都市アイデンティティの戦略プランとして取り上げられています。この地はまさにそれにふさわしい場所です。私たちは、千葉市が大賀ハスの発祥の地として、もっと声を大きくしてPRしてよいと思えます。

来年は、大賀ハスが開花して70周年にあたります。これを記念して市では大賀ハス開花70周年記念事業を計画中であり、大賀ハスふるさとの会も実行委員会の一員として加えていただきました。私たちの先輩は大賀ハス発祥の地として、大賀ハスが発見され開花に至るまで大賀博士を助けその偉業の実現に加わりました。また、大賀博士の残されたハス文化を継承してまいりました。昭和42年から続く花園ハスマつりは単なる祭りではありません。

千葉の誇れる大賀ハスの開花70周年を地域として顕彰したいと思えます。

#### 私たちの提案

「緑地植物実験所」を「大賀（ハス）記念公園」として再開発する。

- ① 花ハス圃場の継承（これがなければ花園ハスマつりは成り立ちません）
- ② 里山状の敷地全域の環境保全
- ③ 利用可能な温室の活用
- ④ 児童・生徒の研修の場所として活用（キャンプも可能）

回 答

今年度も新型コロナウイルスの影響が続く中、大賀ハス文化の伝承の普及活動に取り組んでいただきありがとうございます。

旧東京大学緑地植物実験所用地において、地元の市民団体(大賀ハスのふるさとの会)の皆様がハスの管理・育成を行い、観蓮会を継続して行える環境が維持できるように、引き続き東京大学に対して、同実験所用地の無償賃借の継続をお願いして参ります。

(総合政策局政策調整課)

### 要 望 3

「花見川区大日町地先宇那谷町18号線交差点改善、三角町54号線の歩道整備、大日町4号線から国道16号内回りへの右折レーン設置、および有休農地、雑地転用の駐車場、重機置き場、リサイクル金属買取施設対策」

当該地域は国道16号以東、千葉市北端に位置し四街道市と佐倉市、八千代市にも隣接しています。当該地域には多くの休耕農地や雑地が存在し、千葉北インターからも近いことから近年、これら遊休地にトラックや重機の駐車場（置き場）、リサイクル金属買取施設、中古車両の解体、中古車両のコンテナ輸送施設、産排処理、流通施設が次から次へと新設されております。特に、海外資本による雑地の買い取りと、地形変更が顕著となっております。

私たちは遊休地の有効活用としてこれら農地や雑地が合法的に転用されていくことに対して一定の理解を示しますが、この地域には4,000人を超す市民が日々の生活を営んでおり、周囲状況のこれら急変に対し、大きな不安を抱いております。特に、これら施設関連の大型車両が朝夕、大日町3号線・三角町54号線・宇那谷町56号線と大日町4号線の2ルートを通して国道16号、千葉北インター方面間を走行し、大渋滞や路面劣化の加速化、更には、事故発生の危険性が增大しております。

かかる状況下、以下項目について善処をお願いします。

#### ①大日町地先宇那谷町16号線と三角町54号線交差点の早急なる改善

本件については3年目の継続要望で、土地の取得が必要で進展していない、との回答がありました。地権者との取得交渉を前進させ、早急なる工事着手をお願いします。別紙写真のように、み春野や大日町からこてはし台小学校への通学路にあることから、子供たちの安全確保のために真剣に取り組んで頂きたいと思っております。大掛かりな立ち退きが必要な土地は見当たらないことから、強力な取得交渉で前進させて頂きたいと思っております。角地にある建物は廃屋となっております。

#### ②三角町54号線への歩道整備

上記交差点から国道16号方向への当該道路には、片側にのみ歩道が設置されていますが、反対側への歩道設置をお願いします。それにより、高校生などの自転車通学の安全性向上が期待できます。また激増しているトラック車両の安全走行にも寄与できます。

#### ③大日町4号線から国道16号へ右折する専用レーンの設置をお願いしたい。

当該交差点は特別支援学校そばに位置し、交通量増大が顕著で、右折レーンがないため、特に朝夕の大渋滞の一因にもなっております。セブンイレブン駐車場の一部を取得すれば右折レーン設置が可能です。

#### ④当該地域における遊休農地の駐車場や重機置き場、スクラップ処理施設への転換が進

展している現状を、市はどう見ているのか、どういう将来図を描いているのか、お示し願います。また、本地域が市街化調整区域に指定されているが、見直しができないかご検討願います。（本項目についての回答は今までの回答に含まれていません。）

特に交通問題、環境問題に配慮したきめ細かな対応と、将来図設計を要望します。特にヤードは外資が直接的に間接的に取得しているケースが多く見られ、計画段階から地域町内・自治会に丁寧な説明をするようご指導願います。また、ヤードの囲い塀が道路ぎりぎりに建てられ、車輛の視界を遮っているケースが多く、警察と連携しその面での指導・規制措置を検討頂きたく思います。ヤード内で何が行われているのかも不明で、管理責任者、連絡先の表示も無いケースが散見されます。

⑤上記ヤードのうちリサイクル金属買取施設が増加しており、実態は廃棄された機器類から金属を取り出し、買取、分別、海外への出荷を行っており、廃棄物処理法の範疇で規制、取り締まりができないかご検討願います。分別時の騒音、匂い、自然発火による火災が発生しています。特に、騒音や汚水処理について、厳しく監視していただきたく思います。



回 答

①② 三角町54号線と宇那谷町18号線の交差点改良ならびに三角町54号線の歩道整備は、用地取得が困難なため、事業を休止していました。

しかしながら、高校生を含めた利用者が多く、歩行者の安全性を向上させる必要があることから、あらためて、事業再開に向け検討していきたいと考えています。

③ 大日町入口（大日町4号線）交差点の大日町側に右折レーンを設置するには、現道の幅員では不可能であります。

用地取得を伴う整備につきましては、現在着手している事業の完成を優先しているところであり、本路線の拡幅整備の早期事業化は困難な状況であります。

（建設局道路部道路計画課）

④遊休農地を含む農地を、農地以外の他の用途である駐車場などへ転用する場合には、農地法で規定されている立地基準（農地をその営農条件や周辺の市街地化の状況から区分し、許可の可否を判断する）と一般基準（他法令の許認可関係や周辺農地等への被害防除措置の妥当性などを審査する）の双方の基準に適合しているかを農業委員会では審査しております。

また、違反転用等の不適切な利用が認められた場合には、是正するよう指導を行っております。

今後も、市内農業の振興及び農地の有効活用が図られるよう、農地法関係事務に係る適正な審査はもちろんのこと、違反転用等には指導を行って参ります。

あわせて、事業者には、近隣にお住いの方々の生活環境に十分に配慮し、関係先と適切に調整するよう指導して参ります。

（農業委員会事務局）

#### ④ヤードの囲い塀が道路ぎりぎりに建てられていることについて

ヤードの外周部に設けられた囲いについては、それらを「建築物」として扱う場合、構造の種別に応じて、建築基準法への適合性が求められます。

同法に違反している場合や、維持管理の状況が悪く安全性に問題がある場合は、所有者に対し是正指導を行うこととなります。

#### ④市街化調整区域の見直しについて

本市では、令和5年度を開始年度として策定する次期基本計画にあわせて都市計画の総合的な見直しを進めていくこととしており、見直しにあたっての基本的方針である『千葉市都市計画見直しの基本方針』を令和3年8月に策定・公表しました。本基本方針において、区域区分（市街化区域と市街化調整区域の区分）見直しの考え方を示しています。

無秩序な市街化を防止し良好な市街地の形成を図るため、「市街化を抑制すべき区域」として市街化調整区域を定めておりますが、その見直しについては、上記基本方針にて「市街化区域への編入の考え方」を示しており、計画的な市街地整備が行われることが確実な区域で、区域マスタープラン等に整合し、コンパクト・プラス・ネットワークの実現に寄与すると認められる場合といった地域の状況等を勘案し検討して参ります。

（都市局建築部建築指導課）

（都市局都市計画課）

#### ④「環境問題に配慮したきめ細かな対応」について

市内の重機置き場等において発生する騒音や振動などの環境問題への対応については、苦情が市民から寄せられた際にはその都度速やかに現地確認を行い、所管する環境法令に基づき必要な届出や規制基準の遵守等を指導しているところです。

今後も、苦情が寄せられた場合など機会を捉えて現地確認を行うとともに、適宜事業者の指導を行って参ります。

#### ⑤リサイクル金属買取施設の規制、取り締まり、監視について

リサイクル金属買取施設につきましては、保管している機器類は事業者が買い取ったものであることから、廃棄物処理法における規制対象である廃棄物として認定することができず、対応に苦慮しているところですが、令和元年10月から環境局、都市局、消防局合同で立入調査を実施するとともに、3局で対策会議を立ち上げ、情報共有や指導方法の検討等を行っております。

なお、買い取った機器であっても、廃棄物処理法において届出義務等が定められている有害使用済機器が発見された場合には、法に定める届出や保管基準等を遵守するよう、適宜指導をして参ります。

また、スクラップヤード対策として、現在市では、「再生資源物の屋外保管に関する条例」の制定作業を進めており、スクラップの保管高さや火災、騒音防止等について規定し、遵守されない場合は指導を行っていく等の内容で検討を進めております。

（環境局資源循環部環境規制課）

（環境局環境保全部産業廃棄物指導課）

#### 要望 4

##### 「横戸町 23 号線道路拡幅に関する計画通りの推進」

横戸町 23 号線の拡幅工事にあたり、関係部署、工事関係者の皆様にご努力頂いております事に対し、厚く御礼申し上げます。

拡幅の要望から約 30 年が経ちました。平成 30 年度、計画通り約 90m の工事が終了となり、全体の約 80% 部分の工事が完了しております。地元横戸台団地住民の強い要望の中、バス「花まわる号」の開通、コンビニエンスストア「ローソン」の開店等で、車両の通行量も年々多くなり、未完成部分のタイヤ置き場隣接箇所が狭い為、すれ違い時の危険が日を増すごとに増大している現状です。

最近では、通り抜ける車両の交通量が極めて多くなり、歩行者・自転車での通行には危険や恐怖を感じるとの声があがっている状況です。接触事故も発生しており、安全な通行が保てない状況です。早急の対応がなされないと大事故につながると思われま

す。2019 年秋に、第 10 地区町内自治会連絡協議会の■■■■会長、横戸台自治会■■■■前会長が、地主様に面談する機会があり、先方のお気持ちをお伺い致しました結果、「地主様は全くの拒否姿勢ではなく、土地売却の気持ちがない訳ではない様子であった」との事です。

未整備区間 90m の完成は、平成 30 年度の予定でしたが進展しておりません。地主様の心情に充分ご配慮の上、早期の用地取得交渉を進めて頂き、未整備な区間の 1 日も早い完成に向けて、切にお願いする次第でございます。尚、完成の後は速やかに「ローソン前の交差点」「弁天橋方向の約 460m 先の交差点（16 号線からはカーブがあり非常に危険な箇所）」2カ所に安全確保の為の「信号機設置」に対するご支援を含み、何卒宜しくお願い申し上げます。

回 答

要望箇所については、土地所有者に連絡を試みておりますが面会が実現せず、事業協力が得られていない状況です。

今後も引き続き、未整備区間90mの完成に向け、土地所有者から協力が得られるよう交渉を進めて参ります。

(建設局道路部道路建設課)

要望のありました交通信号機(定周期式)の新設につきましては、公安委員会(警察)の所管となりますので、地域を管轄する千葉北警察署に情報提供いたしました。

警察からは

- (1) 千葉市花見川区横戸町1241-24 ( ) 前十字路交差点について

「要望のありました交差点につきまして、千葉北警察署にて設置の必要性があると判断し、交通信号機を設置しました。今後、運用予定です。」

- (2) 千葉市花見川区横戸町1293-2 (ローソン千葉横戸町店) 前十字路交差点について

「昨年度においても、本要望は花見川区連絡協議会から受けております。要望のありました交差点改善に伴う安全対策について、同交差点に設置される信号機は公安委員会(警察)の所管であり、引き続き、交差点改善(改良)が行われるに際し、要望場所が開通するときに、必要な安全対策を講ずるよう、千葉北警察署が信号機設置を検討して参りますが、現状での道路状況では、信号機を設置はできないことをご承知してください。

なお、道路が開通して交差点改善(改良)が完成しても、直ちに信号機が設置するということではなく、交通量調査等を行い信号機設置の必要性を検討することになります。」

との回答を頂きました。

連絡協議会の要望でもありますので、市としては引き続き実現に向けて管轄警察署に要望して参ります。

(市民局市民自治推進部地域安全課)

## 要望 5

### 「市道幕張189号線拡幅及び歩道整備のお願い」

主要地方道千葉鎌ヶ谷・松戸線の武石三代王神社から京葉道路下り幕張パーキングエリア入口間（約500m）は幕張東小学校への通学路に指定されていますが、道路幅が狭く（約4m）かつ車の往来が日に日に激しくなり、指定通学路を変更するほど大変危険な状態となっております。消防・救急車等の緊急車両の通行も最悪の状態です。

189号線沿線には霊園への道路、老人施設への道路、ミニ開発と称する休耕田の宅地化のための建設道路及び京葉道路パーキング内に併設されているパサール上り裏口への必要道路となったためと考えられます。

未整備道路であっても、上記開発等の実施が難しいのでトラック・ダンプ等の大型車両が頻繁に往来するのです。また、この道路は抜け道としてネット情報に登場しており、通過車両数は日に日に増えており、さらに危険度が増しています。

このため、車両のすれ違いが困難な箇所での避難所設置は1ヶ所、実現していますが、交通量は増加する一方で抜本的な解決にはほど遠いものです。安全確保にはもう2・3ヶ所の避難所確保が必要と考えます。千葉市行政からは付近の道路整備を策定中と聞いておりますが、通行量増加との乖離は目に余ります。

また、大型マンションの入口にある交差点についても交通量が増加している現状から信号機設置を要請しておりますが、警察行政からは交差点付近の道路設計の見直しが必要との指摘を聞いておりますので、ご検討をお願いいたします。

地域住民の人・車及び通過車両の安全確保のため189号線の拡幅及び歩道環境の整備は喫緊の課題として要望いたします。

回 答

ご要望の幕張189号線は、道幅が狭く、車両の円滑な通行が確保できていないことから、対策の必要性を認識しております。

拡幅及び歩道整備には用地の取得が必要となりますが、当該路線は山側には神社、海側にはマンションなど堅固な建築物が連担していることから用地買収が困難な状況であります。

このため、県道千葉鎌ヶ谷松戸線へ抜ける代替の道路として市道武石10号線の拡幅事業を進めているところであり、大型マンションの入口にある交差点につきましては、この拡幅事業の中で改良案を検討しております。

また、地区の抜本的な交通環境改善として、整備を行うこととしている都市計画道路幕張本郷松波線については、本年3月30日付で事業認可を受け、今年度から用地取得を進めて参ります。

(建設局道路部道路計画課)

(建設局道路部街路建設課)

宅地開発に伴う工事車両については、開発許可時に千葉市宅地開発指導要綱により、特に登下校時間の児童の安全や騒音及び振動等に十分注意して施行するよう、事業者へ指導しております。

また、今後とも、交通法規など関係法令の遵守を徹底するよう注意喚起いたします。

(都市局建築部宅地課)

## 要望 6

「幕張町五丁目中心街から海浜幕張方面に向かう道路に付き安全確保・利便性向上のための交差点改良のお願い」

安全確保及び利便性向上のため、下記図面の交差点の改良を要望いたします。

幕張イトーヨーカドー前を走る主要地方道千葉鎌ヶ谷・松戸線（以下、主要道路という。）は主要幹線道路の名のとおり相当な交通量となっています。このため、主要道路とほぼ平行に走っているひび野幕張町線及び205号線へと自動車の流れは移動してきています。

さて、国道14号線とひび野幕張町線との大型交差点の利用については標識上、自転車専用道路を利用するか、横断橋を渡るかまたは遠くの平面交差点を利用するしか方法はありません。また、近々交差点角には車の大型店舗の進出が確定し、工事中です。

しかしながら、高齢者には横断橋利用は困難であります。歩行横断では高校生でも横断橋を利用していません。横断道路部分の標識は自転車専用道路となっており、多くの方が法違反を承知で自転車専用道路を利用しているのが現状です。

したがって、利用者の現状を考え、平面交差化を要望します。国道の自動車優先ではなく、交差点を利用する人間優先にしてください。この道路はイトーヨーカドー前の主要道路に劣らない道路状況に変化しています。

上記の理由にて交差点の改良を要望いたします。

## 回 答

要望のありました横断歩道の新設につきましては、公安委員会（警察）の所管となりますので、地域を管轄する千葉西警察署に情報提供いたしました。

- ・結 論 警察からは、横断歩道の新設は現況の道路状況では、困難との回答です。
- ・理 由 要望場所には、右折のための専用路が整備され、信号機に右折時間が設けられています。幅員約40mの国道を横断するための歩行者用信号時間を設定することによる渋滞発生が予想されることや、右左折車両と横断歩行者の交錯が生じ重大事故の発生が危惧されることなどから実現は難しいと思われます。  
要望場所は、現在横断歩道橋が工事中で撤去されており、習志野市側に設置されている横断歩道橋への迂回をせずに、自転車横断帯を歩行者が横断していることは承知しているところですが、自転車は軽車両であり交差点を走行することが原則であることから、自転車横断帯を閉鎖して、歩行者は横断歩道橋に迂回させることも検討材料です。
- ・補 足 千葉市では令和2年12月に、管理者である国土交通省千葉国道事務所に対し、国道の横断距離を短くする交差点のコンパクト化など、横断歩道が設置可能となる交差点の改良、または、この改良ができない場合には、歩道橋へのエレベータの設置を検討するように要望したところです。
- ・その他 連絡協議会の要望でもありますので、市としては引き続き実現に向けて管轄警察署に要望して参ります。

（市民局市民自治推進部地域安全課）



## 要 望 7

「市道天戸町・柏井町線の柏井小学校前交差点から八千代市ファミリーマート前信号までの拡幅整備（約100m）」

市道天戸町・横戸町線の柏井高校入口から柏井小学校前交差点までの拡幅整備は令和3年9月末に完成予定ですが、交通量が激増し、柏井小学校前交差点で渋滞が予想されることから、現在進めている拡幅整備事業の延長工事として八千代市ファミリーマート前信号までの約100m（千葉市側、八千代市側含む）の拡幅整備工事の早期着工を要望します。（昨年につき2回目の要望）

## 回 答

ご要望のありました柏井小学校前交差点から八千代市ファミリーマート前信号までの拡幅整備（約100m）につきましては、柏井小学校前交差点付近から水路手前までの約60mが本市の道路（都市計画道路 園生町柏井町線）、水路からファミリーマート八千代台大和田店までの約55mが八千代市の道路（都市計画道路 大和田駅前萱田線）となっております。

本市側は、現在実施している柏井小学校前交差点付近までの工事が完了することから、千葉市区間の延伸整備として考えていきたいと思えます。

八千代市区間については、八千代市に確認したところ事業化の見込みが立っていないとのことですが、今後調整して参ります。

（建設局道路部道路計画課）

## 要望 8

「幹線市道柏井町・三角町線の柏井橋から花見川公民館前信号までの拡幅整備」

花見川団地の人口減少が令和 2 年度も続いており、年少人口も急減している。一方で 75 歳以上の高齢者人口は増加傾向にあり、10 年後の令和 12 年 12 月末には人口は約 9,000 人に減少する見込み。その主原因は道路整備の遅れと交通アクセスの不備といわれている。

柏井橋の架け替え工事の供用開始は令和 5 年 4 月となっており、新橋は都市計画道路の計画幅員 16m に対応している。とりあえず柏井橋から花見川公民館前信号までの区間の早期拡幅整備を要望します。(令和元年に続き 2 度目の要望)

## 回答

柏井橋から花見川公民館までの都市計画道路(柏井町三角町線)の整備については、現在、柏井橋の整備を行っており、整備進捗状況を見極めたうえで事業化について検討をしていきたいと考えております。

(建設局道路部道路計画課)

## 要 望 ⑨

「花見川団地方面から 16 号線方面に向かう右折車用に柏井小学校前交差点の信号機を時差式の右折信号機に変える」

市道天戸町・横戸町線歩道整備工事により柏井小学校前交差点も拡幅整備されたが交通量も激増している。特に、花見川団地方面から 16 号線に向かう右折車や逆の 16 号線方面からの車両が急増している。京成大和田方面からの直進者も多く、花見川団地から 16 号線方面に向かう右折車が右折できない状態が続いている。時差式の右折信号機の設置を要望します。

## 回 答

要望のありました交通信号機の時差式（右折）運用への変更につきましては、公安委員会（警察）の所管となりますので、地域を管轄する千葉北警察署に情報提供いたしました。

警察からは

要望場所は、変形の十字路交差点となります。時差式信号機（右折青矢印灯火）を設置するためには、片側だけを時差式信号機に変更することは、現在は実施していないことから、設置をする双方に、右折レーンが必要になります。

交差点の道路形状を変更して、変形十字路交差点から、正十字路交差点にしないと、右折車同士が交差点内で交錯して、交通事故を引き起こす可能性があることから、現状では、要望場所に時差式（右折）運用への変更は出来ないことになります。

との回答を頂きました。

本要望は、連絡協議会の要望でもありますので、市としては引き続き実現に向けて管轄警察署に要望して参ります。

（市民局市民自治推進部地域安全課）

## 要 望 10

「花見川区長作台 2 丁目 33 から 34 番道路（200m）における一部の道路拡張について」

1 緊急時に消防車が入れない。（写真①）

道幅は 3.5m で、長作台 2 丁目に消防車が入ることができない。

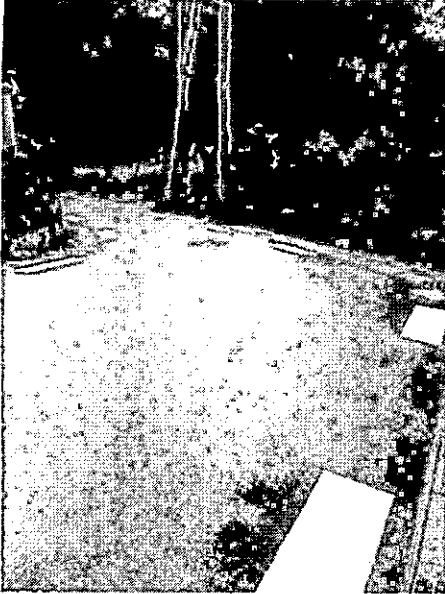
2 作新小学校に通学している子供たちが危険である。（写真②⑥）

雨天時は、傘などにより特に道幅が狭くなる。

朝、放課後セーフティウォッチャーが見守っているが、高齢者の方が多く限界である。

3 対向車があった場合、私有地に入り対応している。（写真③）

4 北東に向かって、道路左側は、市民の森または私有地であり、一部を拡張できないか。（写真④⑤）



写真①

道幅 3.5m 消防車がスムーズに曲がれない



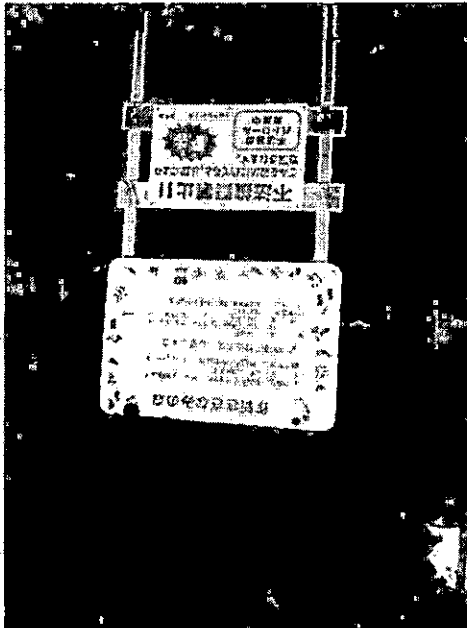
写真②



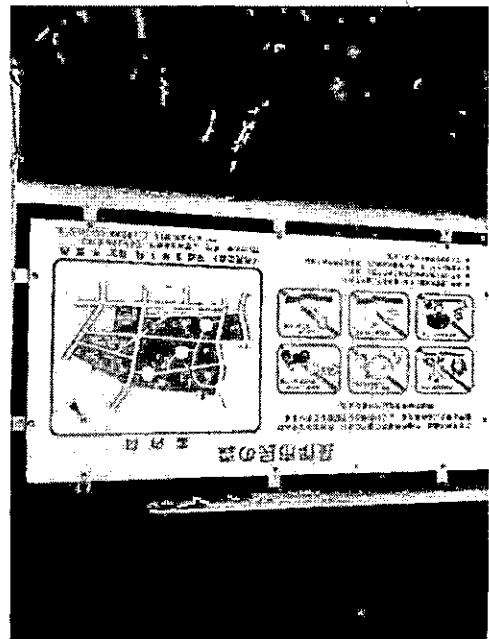
写真③

対向車とは、  
市民森や私有地  
に入り込んで  
対応している

⑨真左



⑩真左



⑪真左

回 答

ご要望の拡幅は一部、市の所有する土地があるものの、用地取得する必要があることから、早期の整備は困難な状況です。

しかしながら、市有地を活用した局所的な待避所の設置について関係課と調整していきたいと考えております。

(建設局道路部道路計画課)